

2025年9月期（第25期）

第1四半期決算
および会社説明資料

2025年2月14日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

1. 業績概要



1-1.カナミックグループの事業構成（3本柱）

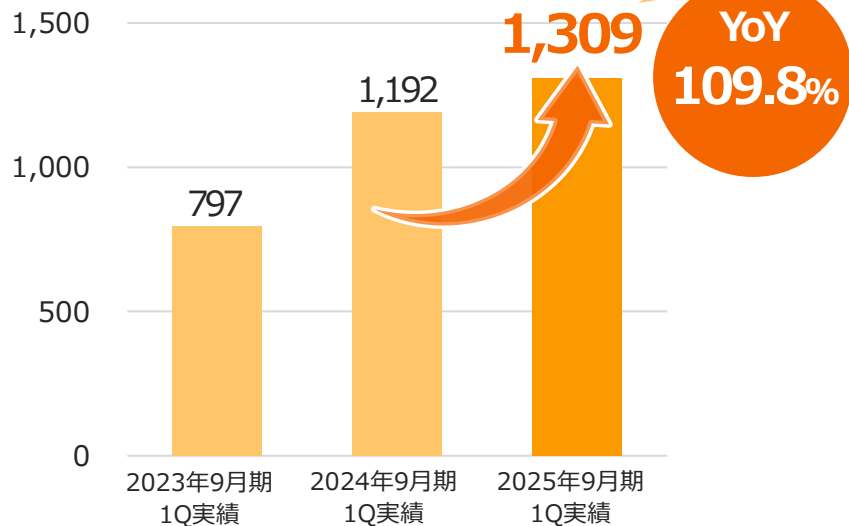
カナミックグループは日本の課題に対するソリューション（課題解決）サービスを事業の3本柱にしています。

<p>日本の課題</p> 	<p>1</p> <p>超高齢社会 (少子高齢化)</p>	<p>2</p> <p>健康寿命延伸 (人生100年時代)</p>	<p>3</p> <p>スタートアップ支援 (新産業の創出)</p>
<p>カナミックグループ</p> 	<p>KANAMIC NETWORK KANAMIC NETWORK 康纳美克(大连)科技有限公司</p>	<p>URBAN FIT24</p>	<p>Ruby DEVELOPMENT</p>
<p>提供サービス</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアDX 介護DX 子育て支援DX 	<ul style="list-style-type: none"> フィットネスジム (指定運動療法施設) ボディケア 健活アプリ 	<ul style="list-style-type: none"> Webシステム受託開発 組込みRuby受託開発 (ソフトからハードまで)
<p>カスタマー属性</p> 	<p>toG toB</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体 医師会 医療法人 介護事業者 	<p>toC</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般顧客 	<p>toB</p> <ul style="list-style-type: none"> 大企業 メガベンチャー企業 ユニコーン企業 スタートアップ企業

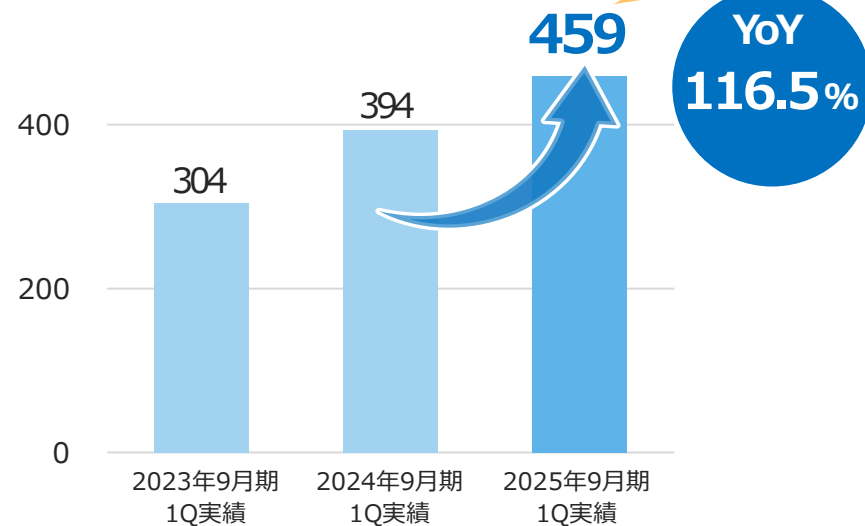
1-2.2025年9月期 第1四半期 連結実績

25年9月期第1四半期も、前年同期比で大幅に増収増益を達成

売上高



EBITDA

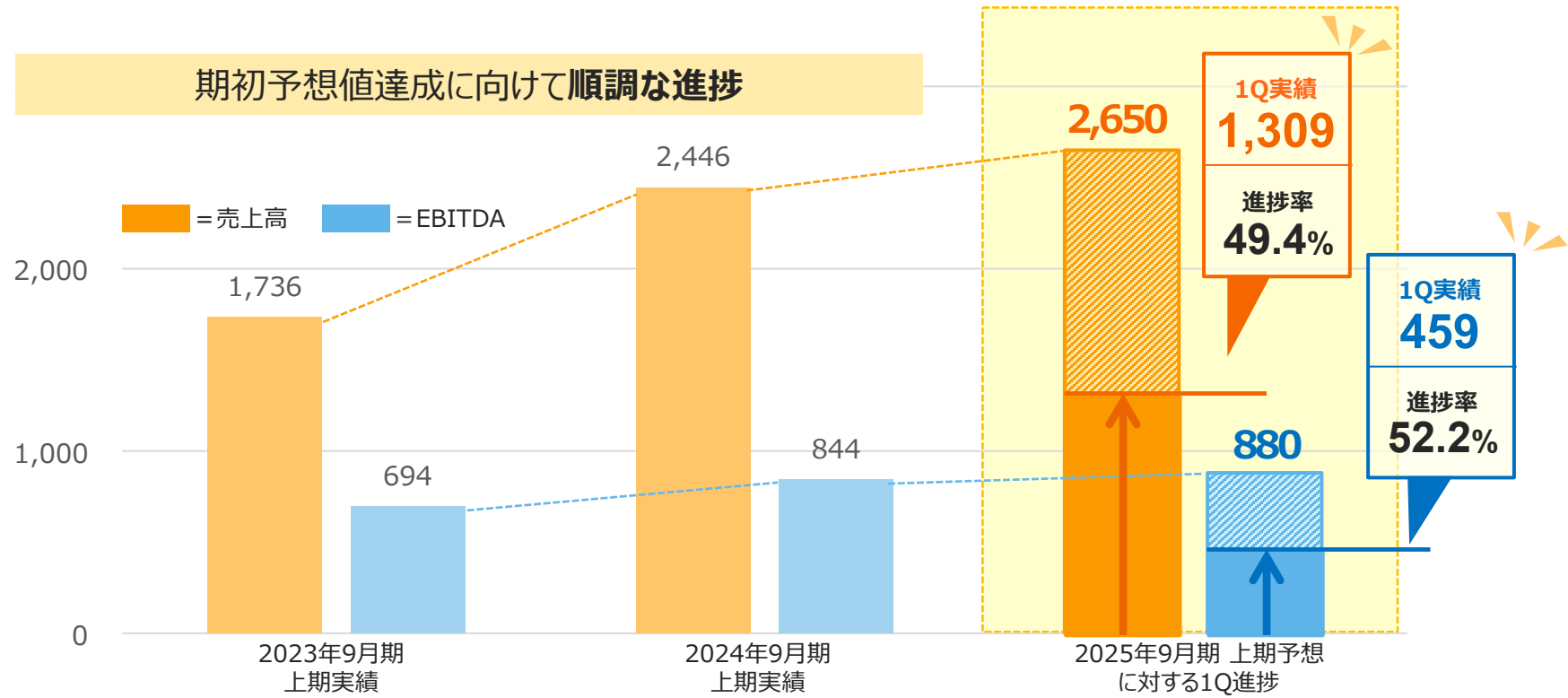


	2023年9月期1Q	2024年9月期1Q	2025年9月期 1 Q		差異
	実績金額	実績金額	実績金額	構成比 (%)	前年比 (%)
売上高	797	1,192	1,309	100.0	109.8
EBITDA	304	394	459	35.1	116.5
営業利益	234	307	365	27.9	118.7
経常利益	237	308	367	28.0	119.1
当期純利益	165	207	235	18.0	113.4
1株当たり当期純利益	3.49	4.38	4.97		(単位：百万円)

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

※上記の数字にはThe World Management Pte. Ltd.の取得（2024年10月29日開示）に対する費用が計上されています。

1-3. 2025年9月期 第1四半期 業績進捗



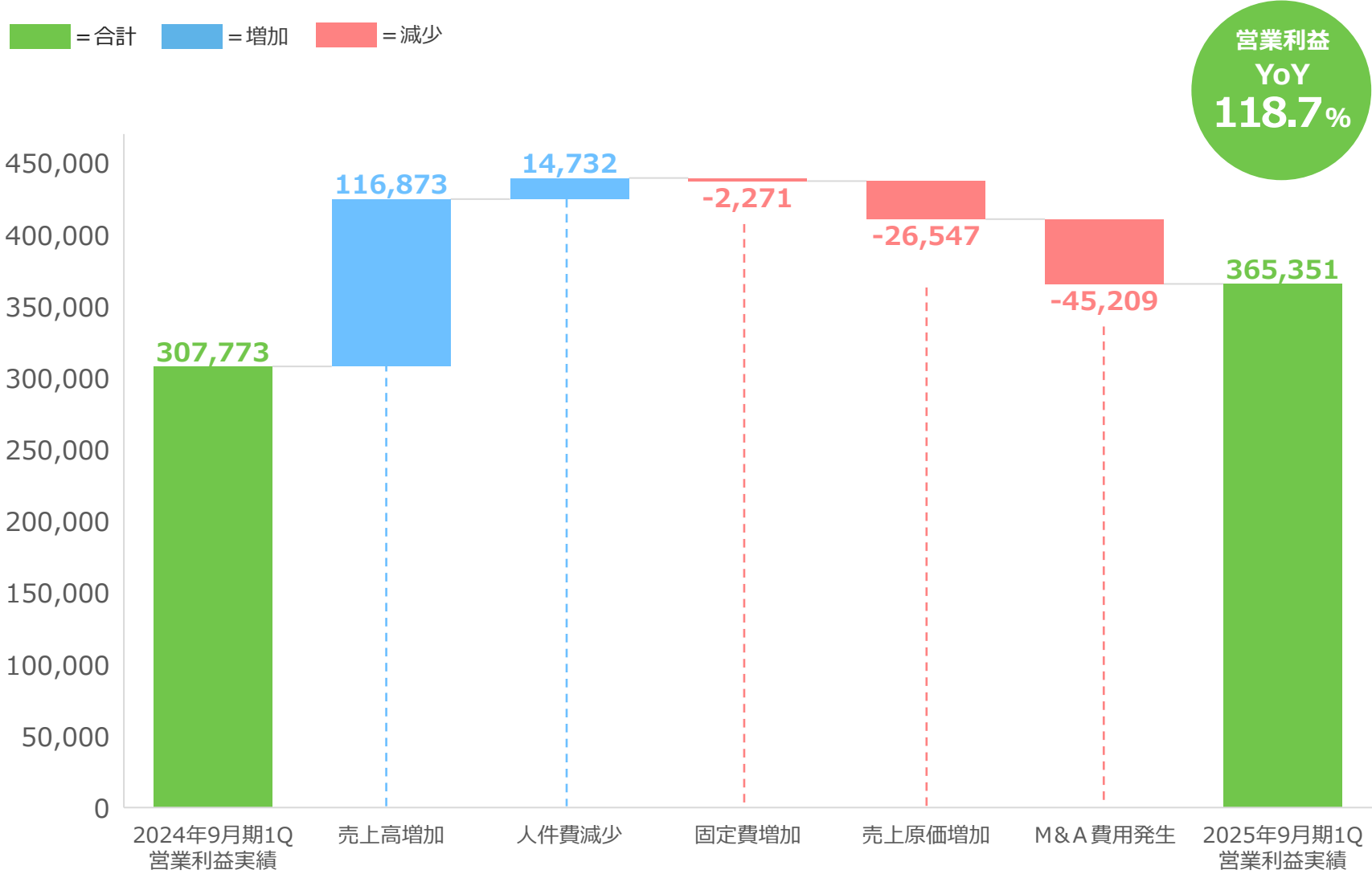
	2023年9月期 上期実績	2024年9月期 上期実績	2025年9月期	
			期初上期予想	1Q実績
売上高	1,736	2,446	2,650	1,309
EBITDA	694	844	880	459
営業利益	559	668	700	365
経常利益	565	675	700	367
当期純利益	405	458	490	235

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

（単位：百万円）

1-4. 営業利益増減

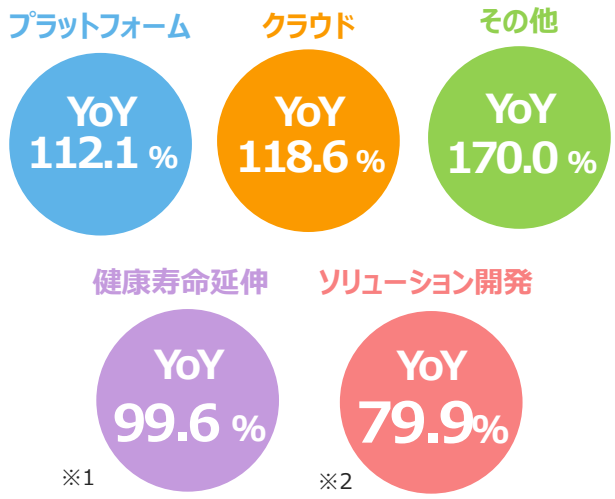
M&A費用が大きく影響するも、昨年同期比を上回る順調な進捗



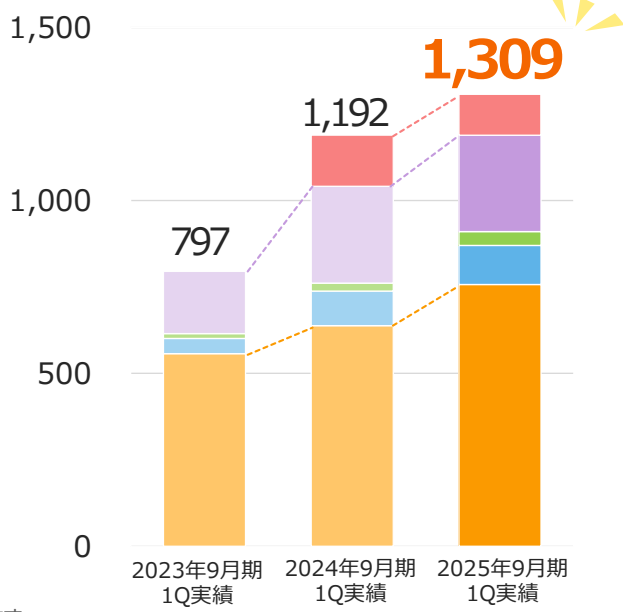
(単位：千円)

1-5.2025年9月期 第1四半期 連結実績 サービス別

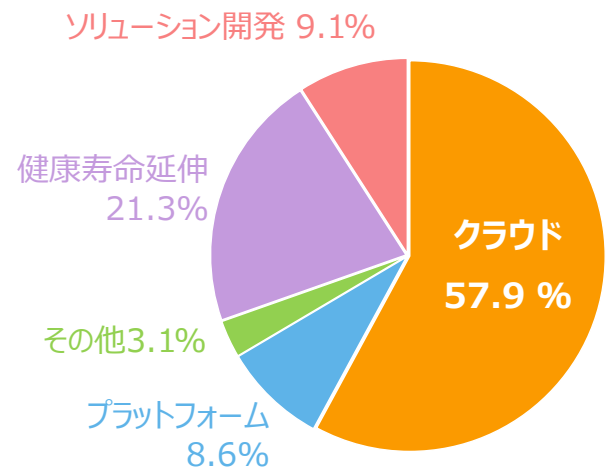
■ 対前年比 (売上実績)



■ 売上実績



■ 構成比 (売上実績)



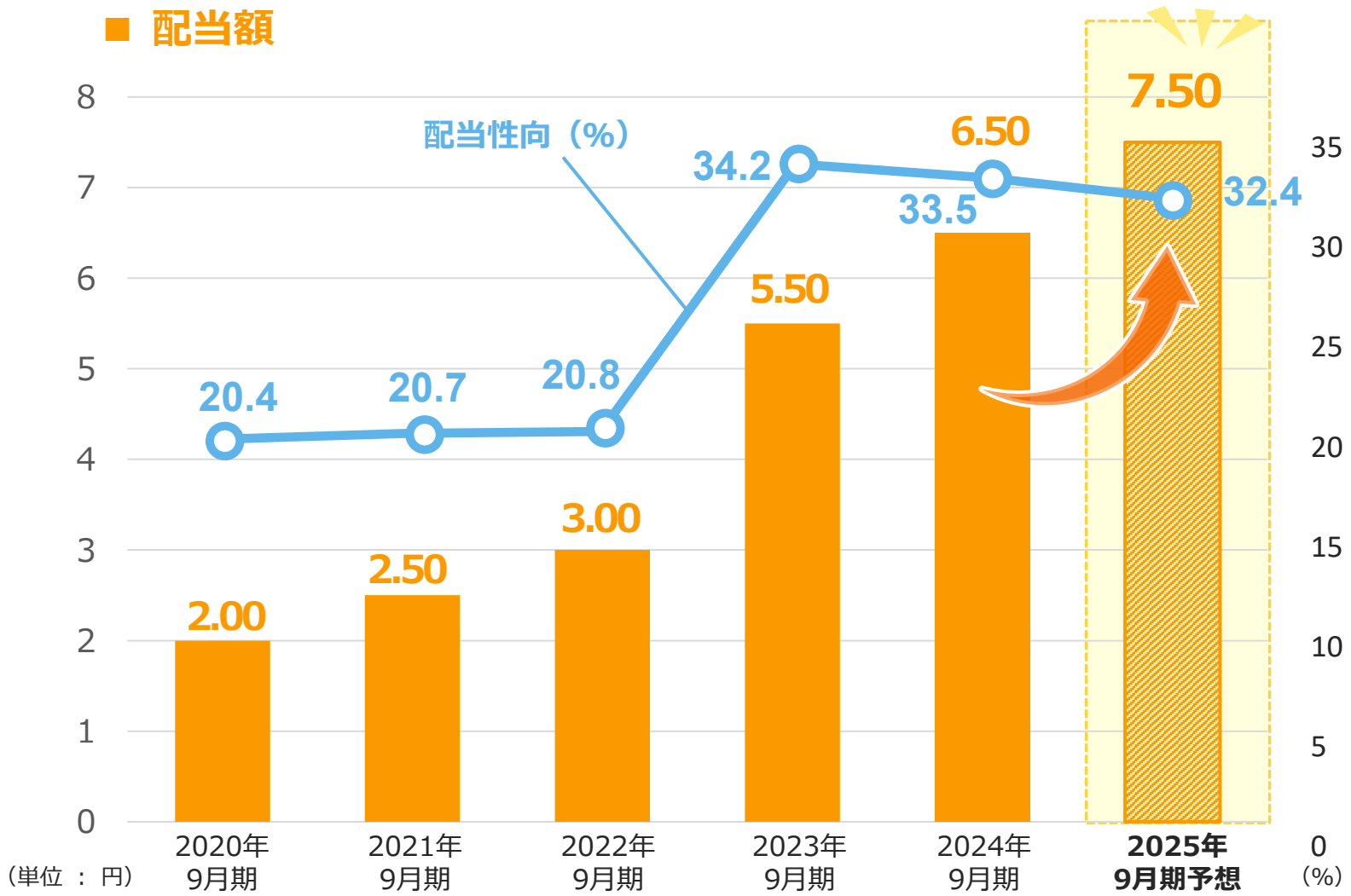
※1 フランチャイズ店のオープン遅延が影響しております。
 ※2 連結で売上計上されないグループ内開発の割合が増えたことが影響しております。

(単位：百万円)

セグメント	サービス	2023年9月期 1Q	2024年9月期 1Q	2025年9月期 1Q		対前年差異	
		売上実績	売上実績	売上実績	構成比 (%)	金額	前年比 (%)
KANAMIC NETWORK 康纳美克(大连)科技有限公司	クラウド	557	638	757	57.9	118	118.6
	プラットフォーム	44	100	113	8.6	12	112.1
	その他	14	23	40	3.1	16	170.0
URBAN FIT24	健康寿命延伸	180	280	279	21.3	-1	99.6
Ruby DEVELOPMENT	ソリューション開発	-	148	118	9.1	-29	79.9
合計		797	1,192	1,309	100.0	116	109.8

1-6.株主還元

前々期より配当性向基準を30%以上に変更し、2025年9月期も増配予想。



抽選式優待券およびアーバンフィット24の優待体験券を 株主様全員に贈呈しています

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて
株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたしました。

条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待

①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を
保有の株主様

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待

②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有
（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立会いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は、毎年1月中旬頃の発送を予定しております。

アーバンフィット24優待券を 株主様全員に贈呈

100株以上：優待券1枚
(5,940円（税込）相当)



施設体験チケット（1枚）

※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意願います。※当期は2025年9月30日時点の株主名簿に記録または記載され、100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2024年9月30日、2025年3月31日 及び2025年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

2.事業TOPICS

当社子会社のアーバンフィットが23店舗目（都内3店舗目）の『日本橋人形町店』をグランドオープン！



大阪府を中心に22店舗の24時間営業フィットネスジムを運営している当社子会社の株式会社アーバンフィットは、この度都内3店舗目となる「URBAN FIT24 日本橋人形町店」を11月26日（火）にグランドオープンいたします。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、そしてホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社（※）グループになったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。より一層充実したサービスをご提供いたします。

（※ 東証プライム上場：証券コード3939）

THE WORLD MANAGEMENT PTE LTDの 株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ

【カナミックネットワーク海外展開ビジョン】



KANAMIC
NETWORK



THE WORLD
MANAGEMENT

当社は2024年10月29日開催の取締役会において、THE WORLD MANAGEMENT PTE LTD（以下、「TWM社」）の株式を取得し当社の連結子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議しました。

■ 株式取得の理由

当社グループは、日本の課題に対するソリューションサービスを提供する企業として、①超高齢社会、②健康寿命延伸、③スタートアップ支援を三本の柱にサービス品質・技術力の強化、顧客満足度の向上に継続的に努めておりますが、今後、更なる成長・発展を遂げるために、超高齢社会のヘルスケア分野と関連性の高い事業を推進し、新たな付加価値を創造していくことが必要であると認識しております。今後の成長戦略としては、M&Aを積極的に推進し、ヘルスケア分野から保険サービス分野、リアル店舗からITサービスまで、事業ポートフォリオの拡大等を掲げております。

このたび株式を取得するTWM社は、シンガポールのITコンサルティング企業です。TWM社はシンガポール国内の多くの企業に対し、主に販売管理や在庫管理、会計管理などのバックエンドシステムの導入コンサルティングとメンテナンスサービスを提供しております。

TWM社のバックエンドシステムと、当社グループが保有するフロントエンドシステムの開発力を

組み合わせることで、TWM社の顧客をはじめとするシンガポールの企業に、総合的なITシステムを提供することが可能となります。またTWM社の顧客のなかには、介護事業や医療クリニックを手掛けている企業も複数あり、TWM社の顧客群は、当社がヘルスケア・ヘルステック企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で、大きな推進力になると判断しております。またシンガポールを拠点にASEAN諸国をはじめとした東南アジアへの展開も見込んでおります。

当社では『「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する』というビジョンを前提に「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」の補強・拡大を行うため、M&Aを積極的に推進しており、TWM社の株式取得は、当社の成長戦略『カナミックビジョン2030』の「Phase 4：海外展開」への本格的な着手ともなります。当社グループにおける新規事業の創出・既存事業の拡大とともに、M&Aの推進を通じてビジョンの実現と継続的な成長を図ってまいります。

本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。